

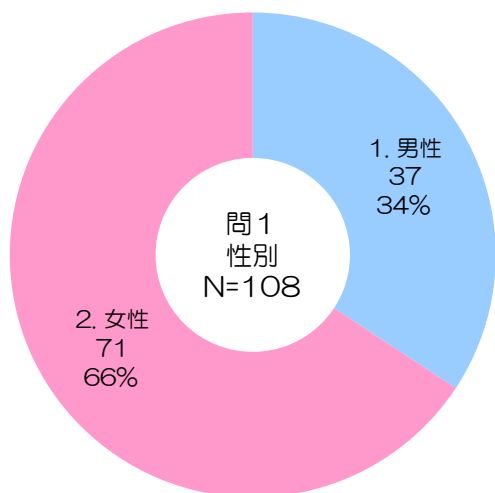
佐渡総合病院来院者ヒアリング調査結果

調査目的	<p>平成 24 年度に行った公共交通に関する住民アンケート及び高齢者アンケートにおいて、市内各地区から佐渡総合病院への通院が多く見られた。</p> <p>そこで、佐渡総合病院来院者に対する来院実態（手段・頻度など）や公共交通利用実態、要望等を把握するため調査員による直接聞き取りによるヒアリング調査を実施した。</p>
調査対象者	佐渡総合病院来院者
調査方法	<p>①佐渡総合病院から許可を得たうえで、病院出入口付近及び待合室に調査員を配置</p> <p>②病院出入口では、テーブルと椅子を設置して記入式、待合室ではヒアリングにより調査を実施（時間に余裕がありそうな来院者に声をかけ、アンケート調査票への記入を依頼、必要に応じて、ヒアリングを実施）</p> <p>③協力していただいた来院者に対しては、粗品を贈呈</p>
実施期間	平成 25 年 9 月 10 日（火） 8：00～17：00
サンプル数	108 名／日
調査項目	<p>○回答者属性について</p> <p>○佐渡総合病院の利用実態（通院時間・手段等）について</p> <p>○高齢者割引サービスの利用について</p>

<調査風景>

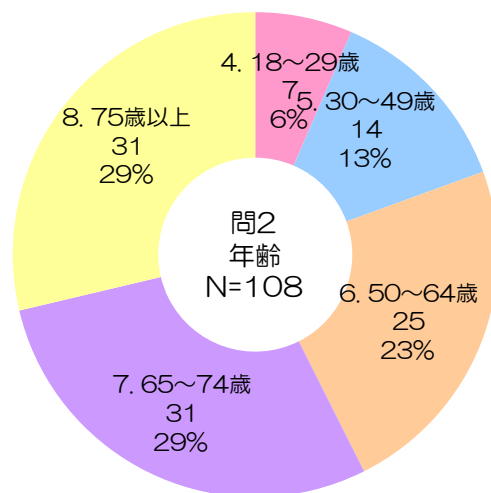


問1.性別



⇒女性の割合が男性の割合より高く、女性は66%、男性は37%となっている。

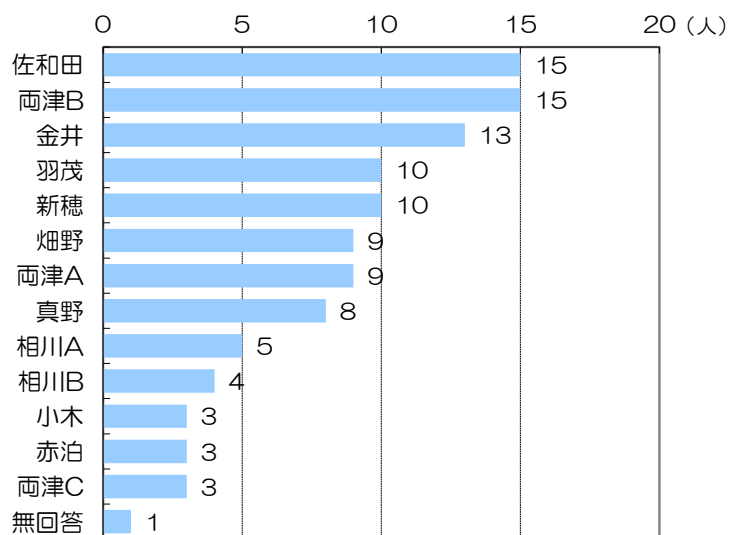
問2.年齢



⇒65~74歳・75歳以上の方の割合がそれぞれ29%と最も高く、次いで50歳~64歳の方の割合が23%と高くなっている。

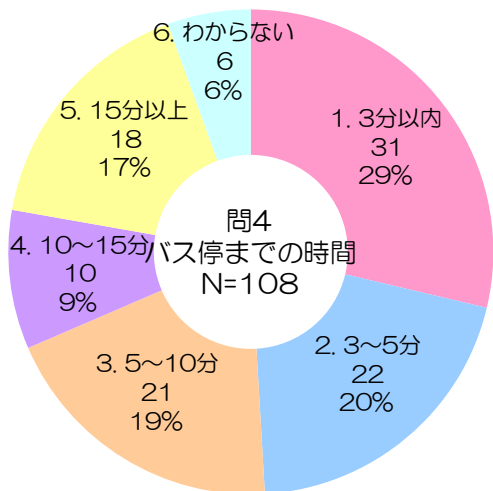
問3.お住まいの住所

問3.住所



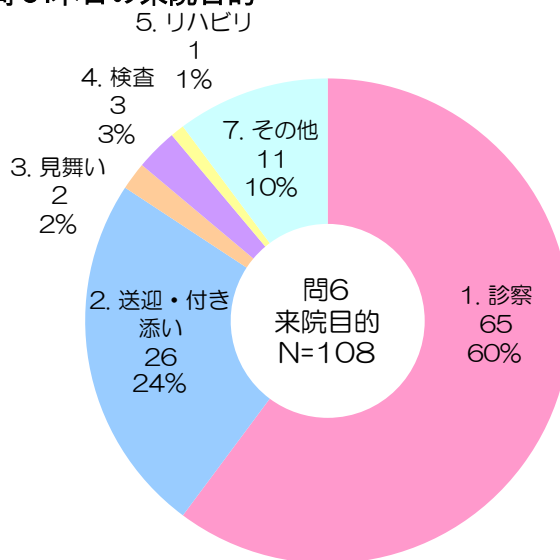
⇒佐和田と両津Bがそれぞれ15人と最も多く、次いで金井が13人、羽茂・新穂がそれぞれ10人と多くなっている。

問4.自宅から最寄りバス停までの時間



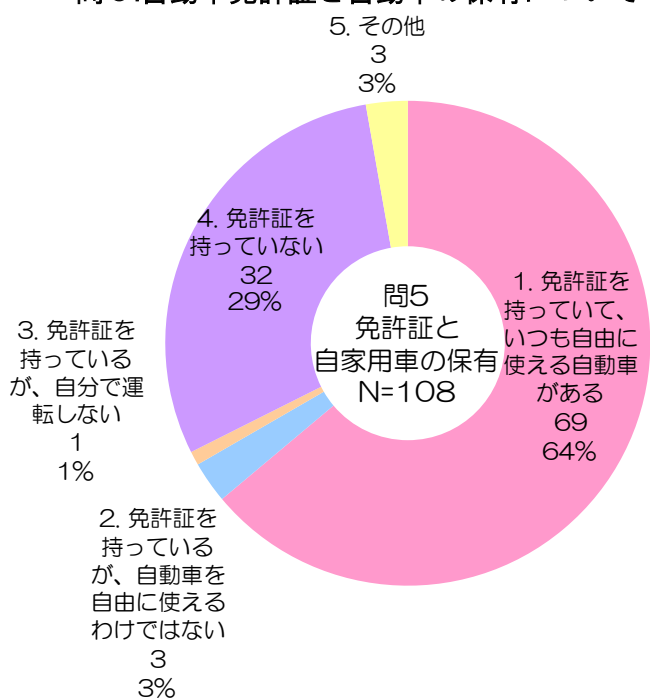
⇒3分以内という方が29%で最も高く、次いで3~5分の方は20%、5~10分の方は19%となっている。

問6.本日の来院目的



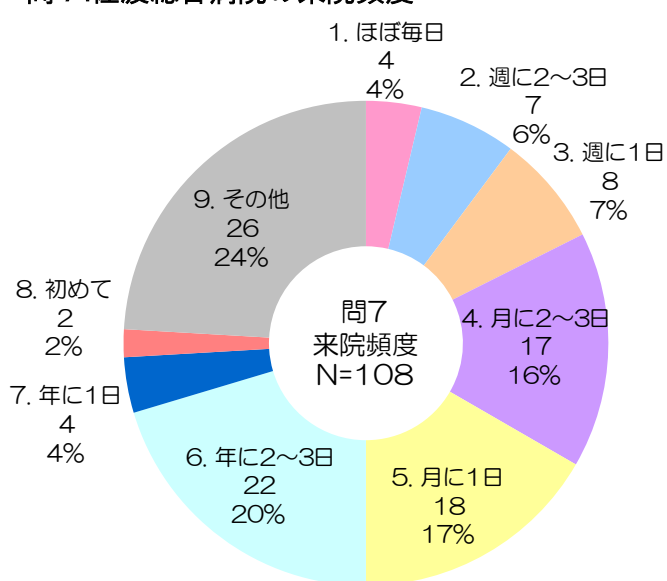
⇒診察の方が60%で最も高く、次いで送迎・付き添いの方の割合が24%となっている。

問5.自動車免許証と自動車の保有について



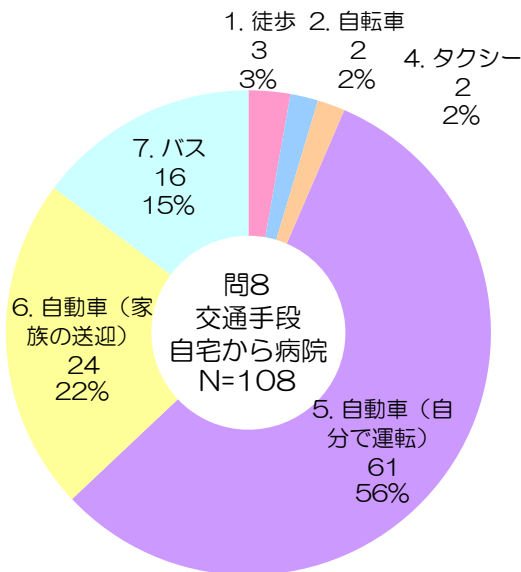
⇒免許証を持っていて、いつも自由に使える車があるという方が64%で最も多く、次いで免許証を持っていないという方が29%となっている。

問7.佐渡総合病院の来院頻度



⇒年に2~3日来院という方が20%で最も高く、次いで月に1回の方は17%、月に2~3日という方は16%となっている。

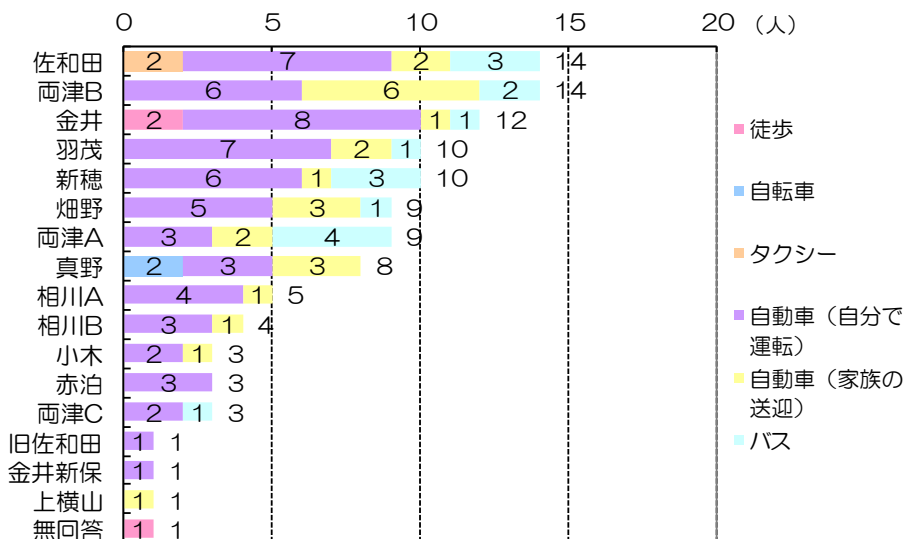
問8.交通手段(自宅から病院)



⇒自動車(自分で運転)が56%と最も高く、次いで自動車(家族の送迎)が22%、バスは15%となっている。

問8.交通手段(自宅から病院)×問3.住所

問8.交通手段(自宅から病院)×問3.住所



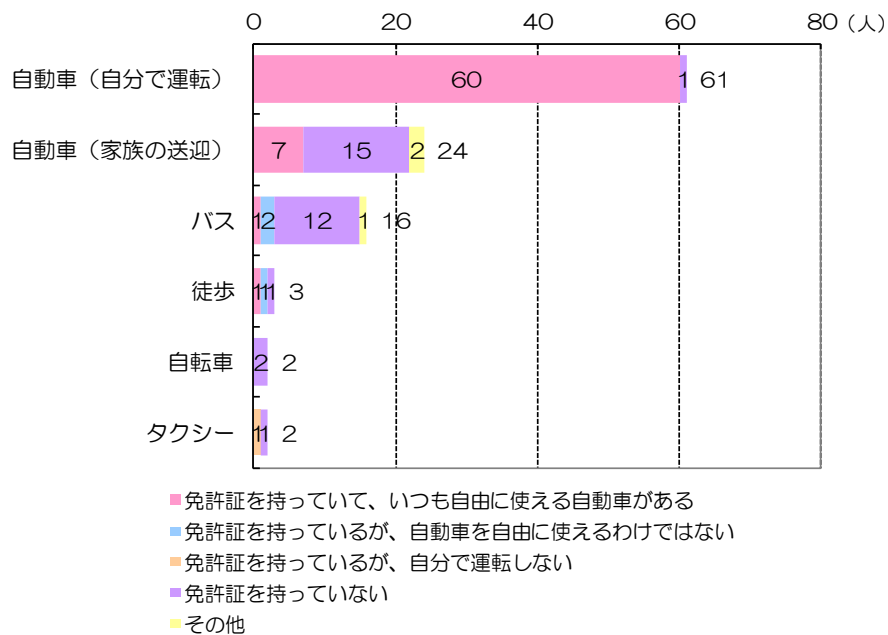
⇒来院人数の多い佐和田の中で、最も多い交通手段は自動車(自分で運転)の7人、次いでバスが3人となっている。

⇒同様に、来院人数の多い両津Bでは、最も多い交通手段が自動車(自分で運転)・自動車(家族の送迎)がそれぞれ6人となっている。

⇒両津A、佐和田、新穂でのバス利用が他地区に比べて多くなっている。

問8.交通手段(自宅から病院)×問5. 自動車免許証と自動車の保有について

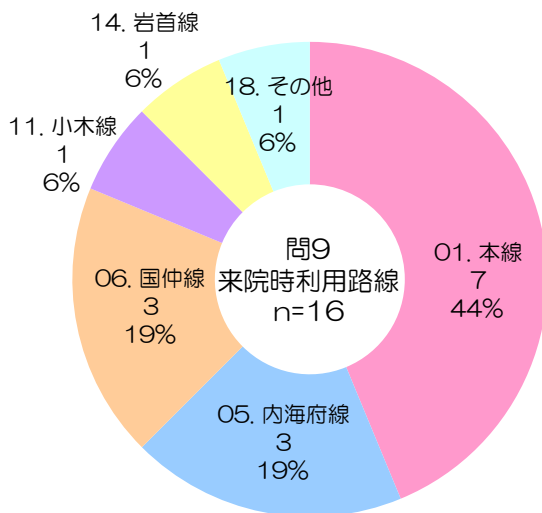
問8.交通手段(自宅から病院)×問5.免許証と自家用車の保有



⇒通院にバスを利用する方の大半が運転免許証を持っていない。

⇒自動車(家族の送迎)においても半数以上の方が免許証を持っていない状況である。

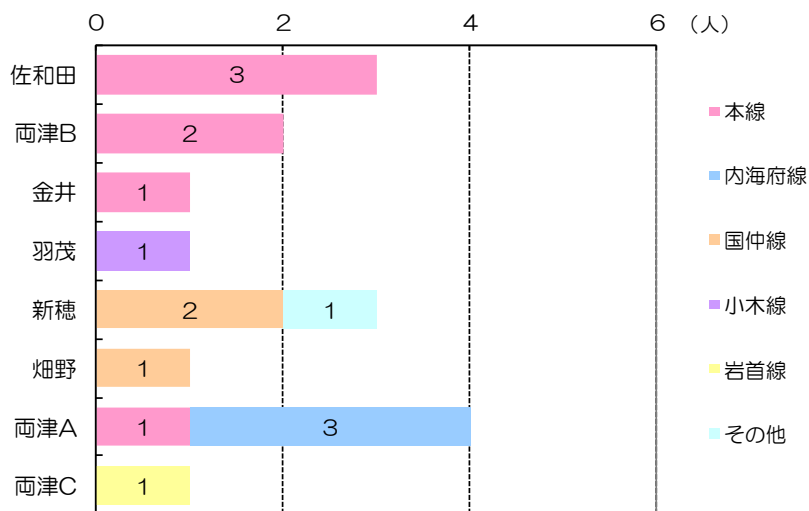
問9. 来院時の利用路線(バスのみ)



⇒来院時のバス利用者は、本線が44%と最も高く、次いで内海府線・国仲線がそれぞれ19%となっている。

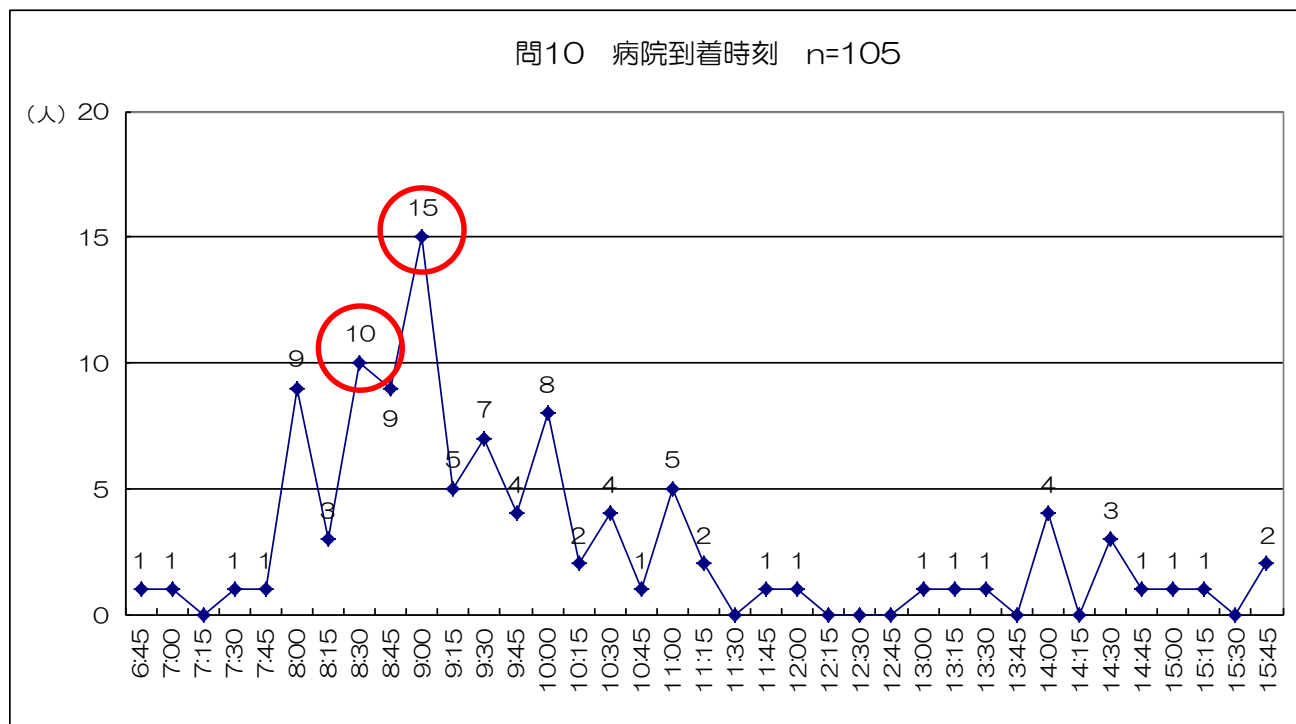
問9. 来院時の利用路線×問3.住所

問9.来院時の利用路線×問3.住所



⇒来院時の利用路線を居住地別にみると、佐和田・両津B・金井では本線、羽茂では小木線、新穂・畑野では国仲線、両津Aでは本線と内海府線、両津Cでは岩首線の利用が多い。

問10.病院到着時刻



◆利用者数の多い時間帯(8:30と9:00)利用者の主な交通手段

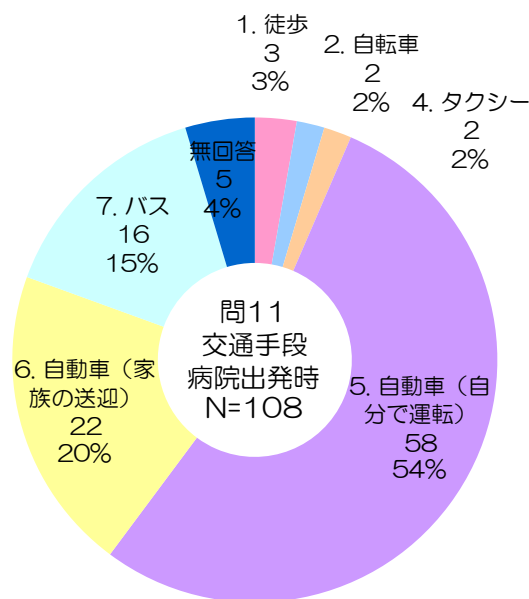
	交通手段			
到着時刻	自動車(自分で運転)	自動車(家族の送迎)	バス	自転車
8:30	5	1	2	2
9:00	10	3	2	0

⇒病院到着時刻の中で特に利用者の多い時刻は8:30と9:00である。

⇒8:30の利用者の方の主な交通手段としては、自動車(自分で運転)が5人と最も多く、次いでバス・自転車がそれぞれ2人ずつ、自動車(家族の送迎)が1人となっている。

⇒9:00の利用者の方の主な交通手段としては、自動車(自分で運転)が10人と最も多く、次いで自動車(家族の送迎)が3人、バスが2人となっている。

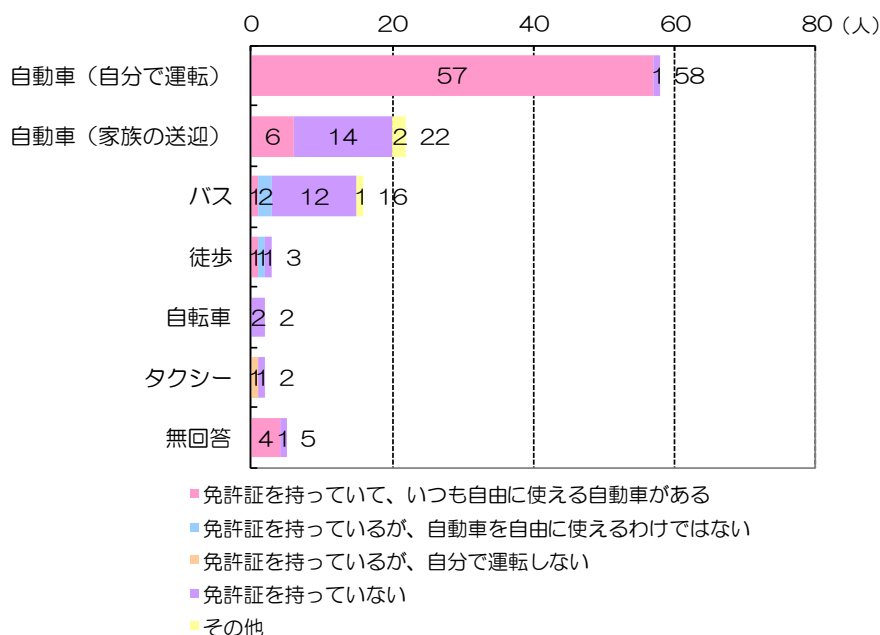
問 1 1.交通手段(病院出発時)



⇒自動車(自分で運転)が54%と最も高く、次いで自動車(家族の送迎)が20%、バスの方の割合が15%となっている。

問 1 1.交通手段(病院出発時)×問 5.免許証と自家用車の保有

問 1 1.交通手段(病院出発時)×問 5.免許証と自家用車の保有

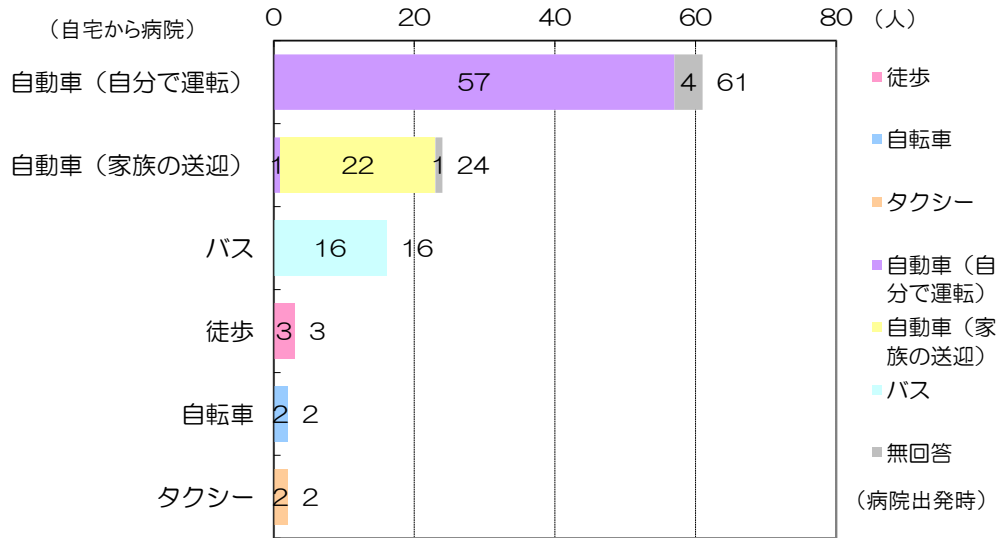


⇒病院出発時の交通手段と免許証保有の関係を見ると、バス利用者の大半が免許証を持っていないことがわかる。

⇒自動車(家族の送迎)についても、バスと同様に免許証を持っていない方が多い。

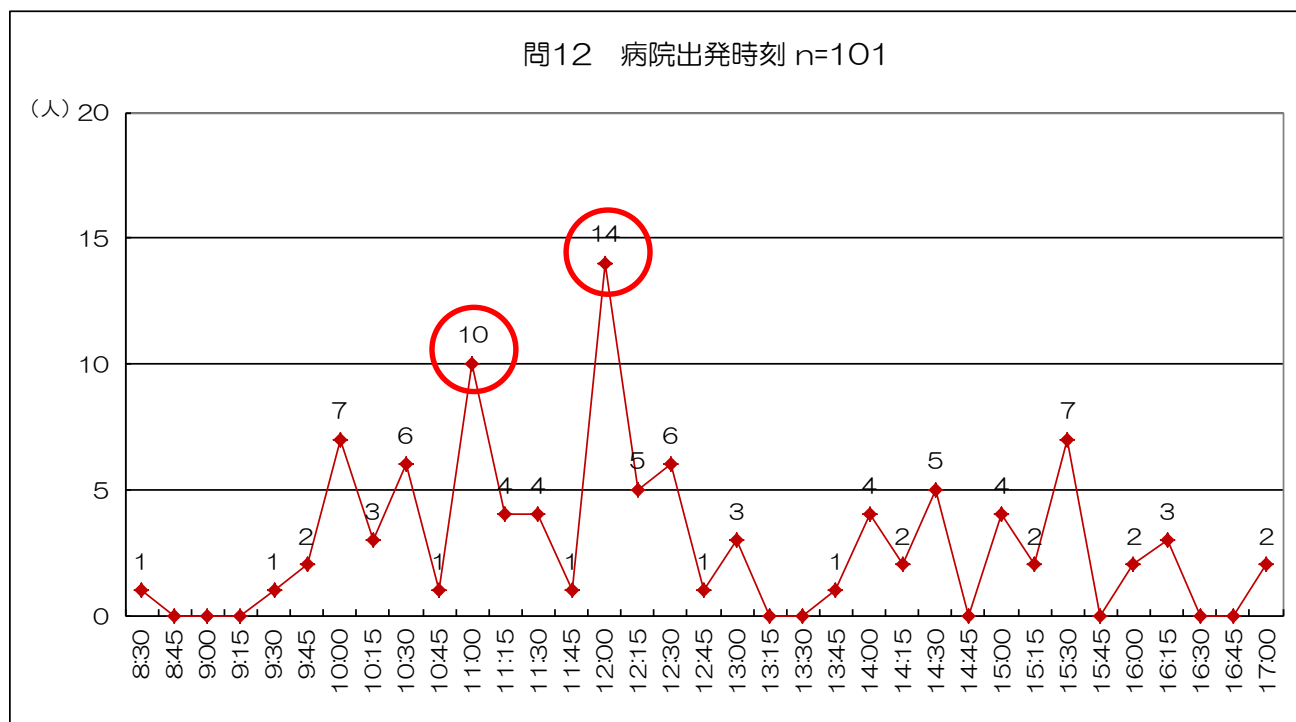
問1 1.交通手段(病院出発時)×問8. 交通手段(自宅から病院)

問.11交通手段(病院出発時)×問8.交通手段(自宅から病院)



⇒自宅から病院にバスを利用した方の全員が帰りもバスを利用している。

問1 2.病院出発時刻



◆利用者数の多い時間帯(11:00と12:00)利用者の主な交通手段

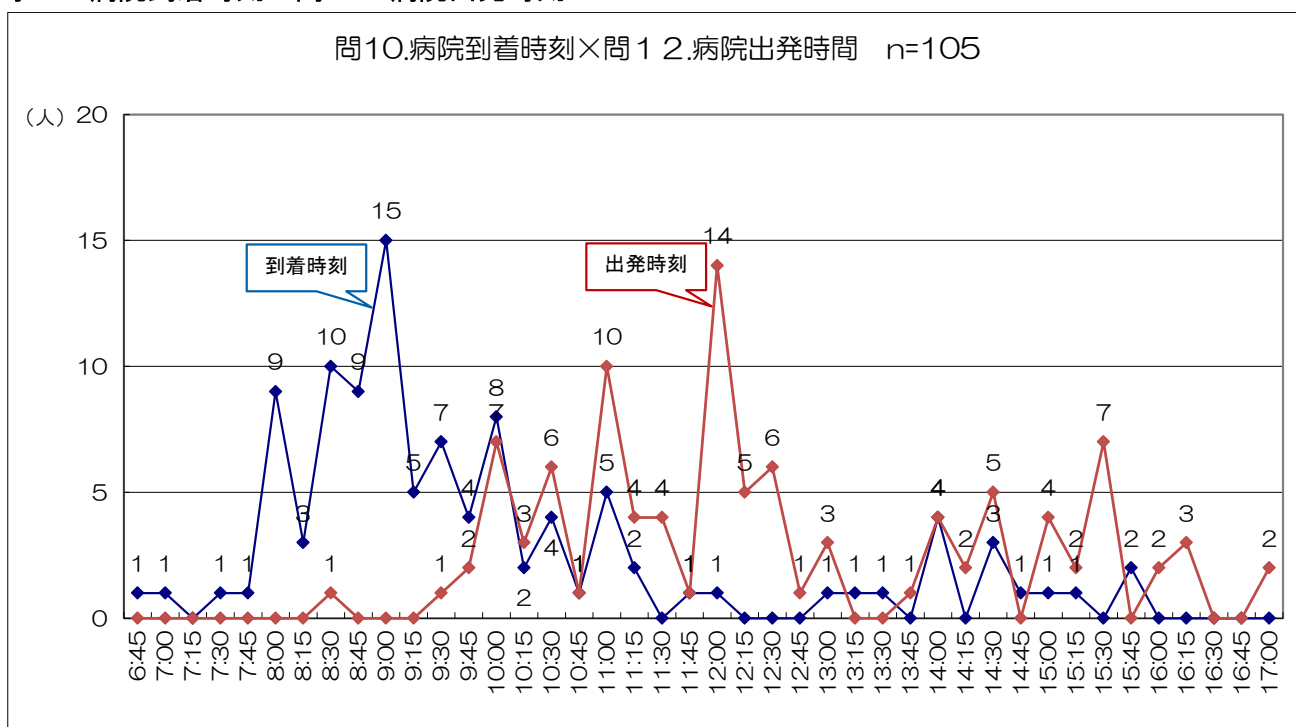
	交通手段		
出発時刻	自動車(自分で運転)	自動車(家族の送迎)	バス
11:00	5	1	3
12:00	7	5	2

⇒病院出発時刻の中で特に利用者の多い時刻は11:00と12:00である。

⇒11:00の利用者の方の主な交通手段としては、自動車(自分で運転)が5人と最も多く、次いでバスが3人、自動車(家族の送迎)が1人となっている。

⇒12:00の利用者の方の主な交通手段としては、自動車(自分で運転)が7人と最も多く、次いで自動車(家族の送迎)が5人、バスが2人となっている。

問10.病院到着時刻×問12.病院出発時刻

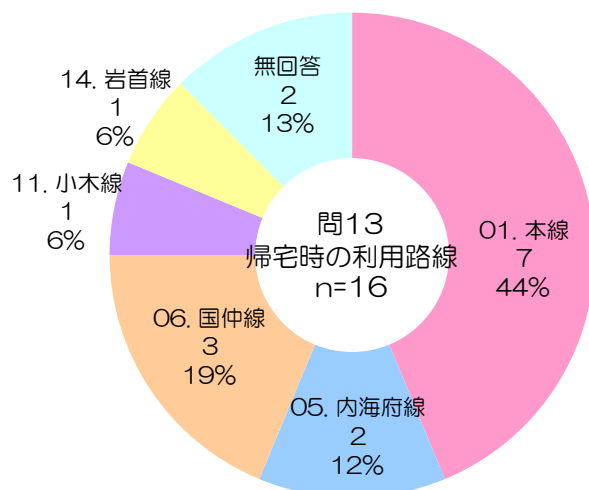


◆滞在時間

滞在時間	回答者数(人)
1 時間未満	10
1 時間以上 2 時間未満	31
2 時間分以上 3 時間未満	28
3 時間以上 4 時間未満	12
4 時間以上 5 時間未満	5
5 時間以上 6 時間未満	3
6 時間以上 7 時間未満	8
7 時間以上	2
無回答	9

⇒病院の滞在時間としては、1 時間以上 2 時間未満が 31 人と最も多く、次いで 2 時間分以上 3 時間未満が 28 人、3 時間以上 4 時間未満が 12 人と多くなっている。

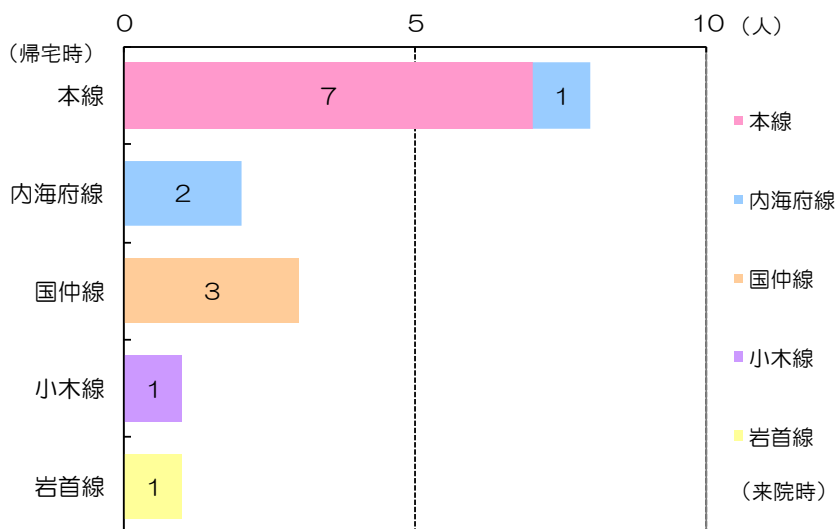
問13.帰宅時の利用路線



⇒帰宅時の利用路線は、本線利用が44%と最も高く、次いで国仲線が19%、内海府線が12%となっている。

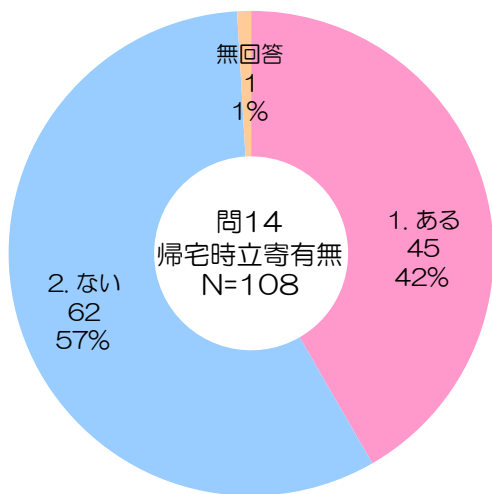
問13.帰宅時の利用路線×問9.来院時の利用路線

問13.帰宅時の利用路線×問9.来院時の利用路線



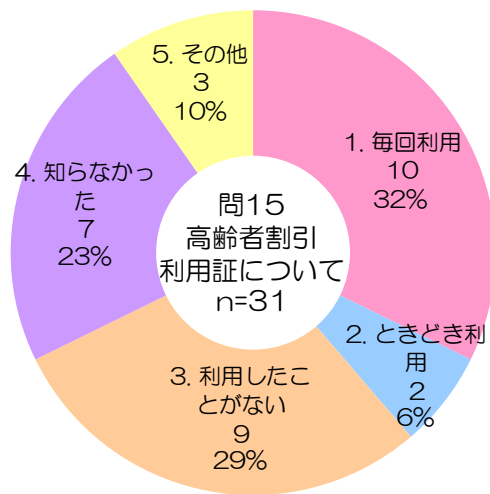
⇒来院時と帰宅時の路線の関係をみると、基本的に来院時と同じ路線を利用しているが、本線利用において、1人が来院時に内海府線を利用している。

問14-①.立ち寄り有無



⇒帰宅するまでにどこかに立ち寄る予定があるかどうかについて、「ある」方の割合は42%、「ない」方の割合は57%となっており、予定のない方が若干多い。

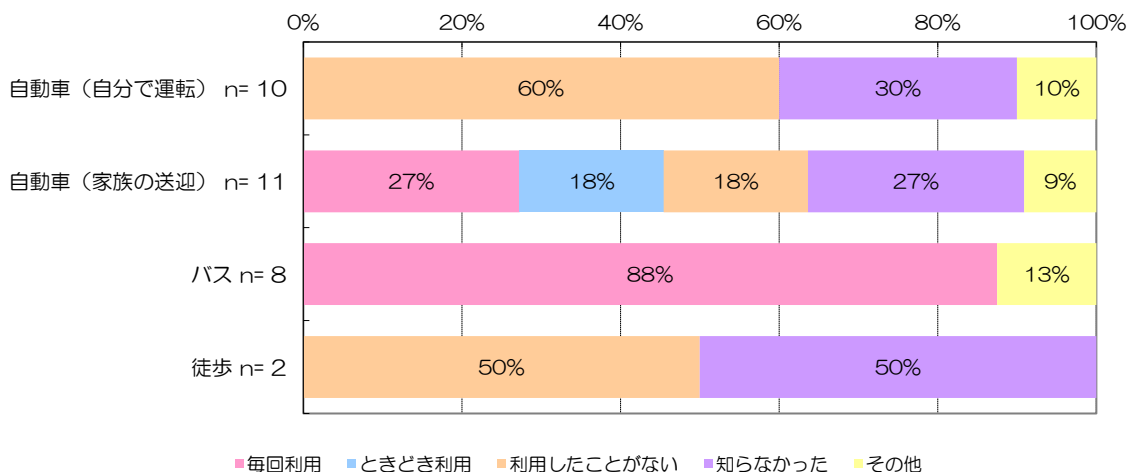
問15.高齢者割引サービスについて



⇒毎回利用する方の割合が32%と最も高く、次いで利用したことがないという方の割合が29%、知らなかった方の割合が23%と高くなっている。

問8.交通手段（自宅から病院）×問15.高齢者割引サービス

問8.交通手段（自宅から病院）×問15.高齢者割引サービスの利用



※自転車・タクシー利用者は回答なし

⇒バス利用者の多くがサービスを利用している。一方、自動車利用者（自分で運転）は、ほとんどの方が「利用したことが無い」、「または知らない」と回答している。